



大野城市立
大城小学校

よりよく生きようとする子どもの育成

地域を知る・学ぶ



「大城の歴史のすばらしさを伝えよう」
「大野城のすばらしさを伝えよう」

大城小学校では、全学年で四王寺山学習に取り組んでいます。大城小学校のすぐ近くにある四王寺山や山城としての大野城の役割などについて、「大野城心のふるさと館」の方に話を聞いたり、自分たちで調べたり、実際に山に登って確かめたりして、そのすばらしさに気づくことで、地域への誇りや愛着をもつことができています。

地域のよさに親しむ



「見つけよう！四王寺山のひみつ」
(がめの葉もちづくり)

四王寺山は季節によって様々な表情を見せてくれます。そんな四王寺山の季節ごとのひみつを探検しながら見つけていきます。夏には四王寺山付近に自生する「がめの葉（サルトリイバラの葉）」を用いた、地域の伝統食である「がめの葉もち」を作る活動を通して地域のよさを体感しています。

地域と共生的に関わる



「共に生きる」
(はまゆうワークセンターの方々との交流)

大野城市社会福祉協議会と連絡を取りながら、校区内にある施設のスタッフの方や利用者の方と交流をしています。この交流を通して、仕事内容を知るだけでなく、「共に生きる」ことの意味や大切さについて考えます。そして、多様性を受け入れ、認め合えるやさしい心をもつことができるようにしています。